

令和四年度

学校評価書

銚子市立飯沼小学校

R4 学校評価アンケート結果

児童集計

4 ; よく当てはまる
 3 ; どちらかと言えば当てはまる
 2 ; あまり当てはまらない
 1 ; 全く当てはまらない

R5. 1. 19

番号	質問項目	評価別人数 (人)				評価平均	4, 3	2, 1
		4	3	2	1		成果	課題
1	学校は、楽しいですか。	68	18	3	3	3.6	93%	7%
2	先生や友達の話を中心して聞いたり、「なぜだろう」とよく考えて学習に取り組んだりするようになってきましたか。	46	31	11	4	3.3	84%	16%
3	自分の考えを言葉で伝えること（話して伝える・書いて伝えるなど）が、できるようになってきましたか。	47	32	11	6	3.3	82%	18%
4	昨年とくらべて、勉強がわかるようになってきましたか。	58	26	6	2	3.5	91%	9%
5	読書は好きですか。	39	24	15	14	3.0	68%	32%
6	体育の時間や休み時間、運動や遊びをがんばっていますか。	61	19	9	3	3.5	87%	13%
7	自分から「おはようございます」などのあいさつができますか。	68	14	7	3	3.6	89%	11%
8	毎日朝ご飯を食べて登校していますか。	77	7	4	4	3.7	91%	9%
9	すいみん時間は、毎日十分にとっていますか。	62	22	4	4	3.5	91%	9%
10	友達の嫌がるようなことはせず、協力し合って活動していますか。	60	21	8	3	3.5	88%	12%
11	友達がいじめられているのを見たときは、先生に相談するなど、学校からいじめをなくそうとすることができていますか。	56	25	9	2	3.5	88%	12%
12	自分の命を守るために、交通ルールを守ったり、ひなん訓練に真剣に取り組んだりしていますか。	78	11	2	1	3.8	97%	3%
13	めあてや目標に向けて、あきらめずにチャレンジしていますか。	57	28	6	1	3.5	92%	8%

R4 学校評価アンケート結果

職員集計

4 ; よく当てはまる
 3 ; どちらかと言えば当てはまる
 2 ; あまり当てはまらない
 1 ; 全く当てはまらない

R5. 1. 20

	質問項目	評価別人数 (人)				評価平均	4, 3	2, 1
		4	3	2	1		成果	課題
1	学校教育目標「未来を拓く、人間性豊かな児童の育成～何でもチャレンジ飯沼っ子～」や、本年度のテーマ「やってみよう！」を意識して児童への指導を行っている。	6	7	0	0	3.5	100%	0%
2	報告・連絡・相談を心がけ、同僚や管理職と情報を共有しながら、全職員で児童を育てることを意識している。	11	2	0	0	3.8	100%	0%
3	一人一人の児童を理解し、そのよさを引き出し、生かす指導に努めている。	5	8	0	0	3.4	100%	0%
4	「先に・笑顔で・元気よく」を意識させ、挨拶が習慣化するよう児童に指導している。	5	7	1	0	3.3	92%	8%
5	自他のよさに気付き、温かく思いやりある言動がとれるよう児童を育てている。	7	6	0	0	3.5	100%	0%
6	活動に応じたためあてや目標をもたせ、振り返りや声かけをしながら、児童の自己有用感を育てている。	6	6	1	0	3.4	92%	8%
7	単元や学習内容に応じた「学びの振り返り」を行い、児童に学びに向かう態度が身に付くよう取り組んでいる。	3	7	3	0	3.0	77%	23%
8	児童の体力が向上するよう取り組んでいる。(今年度できた範囲で)	3	10	0	0	3.2	100%	0%
9	読書活動を充実させるため、クラス等で意識的に(計画的に)読書を推進する取組を行っている。	3	7	3	0	3.0	77%	23%
10	授業や日々の活動の中で、児童相互のコミュニケーションを意識し、人と関わる力を高める指導を行っている。(今年度できた範囲で)	6	7	0	0	3.5	100%	0%
11	児童の思考力や表現力の向上をめざし、日々の授業で「問い」(学習課題や発問)を工夫したり、書いて整理する・伝える活動を設定したりしている。	2	10	1	0	3.1	92%	8%
12	配慮を要する児童だけでなく、どの子にとっても「あったら助かる」ユニバーサルデザインの視点に立った指導を心がけている。	5	7	1	0	3.3	92%	8%
13	いじめに関して、アンケートや教育相談、日常の観察等により、児童からのサインを見逃さず、早期発見・早期対応に心がけている。	10	3	0	0	3.8	100%	0%

	質問項目	評価別人数 (人)				評価平均	4, 3	2, 1
		4	3	2	1		成果	課題
14	児童の問題行動等に関して、アンケートや教育相談、日常観察等により、児童からの小さな変化を見逃さず、保護者と連携して、早期発見・早期対応に心がけている。	8	5	0	0	3.6	100%	0%
15	校内委員会や児童理解研修、日常の情報共有等により、支援が必要な児童の状況を共有し、支援体制や必要な対応、また、その改善が図られている。	9	4	0	0	3.7	100%	0%
16	安全点検（定期点検・日常点検）や授業前後の安全確認により、日頃から、環境整備と安全・安心な環境づくりを心がけている。	6	7	0	0	3.5	100%	0%
17	安全教育（〇〇教室・〇〇訓練・日常の指導）や情報教育（モラル的なことも含む）を実施し、児童の意識や対応力を高めている。	8	5	0	0	3.6	100%	0%
18	校内の感染症対策にしたがって、感染予防に向けた取組を確実にしている。	10	3	0	0	3.8	100%	0%
19	各種たより、連絡帳、電話、面談等での積極的な情報発信により、保護者との共通理解を図っている。	9	4	0	0	3.7	100%	0%
20	教育活動の工夫、出退勤時刻の確認、指導記録簿の簡素化、副担任制、研修の効率化、打合せ内容の文書化等により、働き方改革が推進されている。	4	9	0	0	3.3	100%	0%
21	教育公務員としての自覚と責任をもち、職務規律（各種マニュアル・校内規定・飯沼小Action 5を含む）を遵守して、不祥事根絶に努めている。	13	0	0	0	4.0	100%	0%

R4 学校評価アンケート結果

職員集計

4：よく当てはまる
 3：どちらかと言えば当てはまる
 2：あまり当てはまらない
 1：全く当てはまらない

R5. 1. 19

	質問項目	対象	評価別人数(人)				評価平均	4, 3	2, 1
			4	3	2	1		成果	課題
1	学校教育目標「未来を拓く、人間性豊かな児童の育成～何でもチャレンジ飯沼っ子」を意識して、児童への指導を行っている。	教職員	6	7	0	0	3.5	100%	0%
2	報告・連絡・相談を心がけ、同僚や管理職と情報を共有しながら、全職員で児童を育てることを意識している。	教職員	11	2	0	0	3.8	100%	0%
3	一人一人の児童を理解し、そのよさを引き出し、生かす指導に努めている。	教職員	5	8	0	0	3.4	100%	0%
4	「先に・笑顔で・元気よく」を意識させ、挨拶が習慣化するよう児童に指導している。	教職員	5	7	1	0	3.3	92%	8%
5	自他のよさに気付き、温かく思いやる言動がとれるよう児童を育てている。	教職員	7	6	0	0	3.5	100%	0%
6	活動に応じたためあてや目標をもたせ、振り返りや声かけをしながら、児童の自己有用感を育てている。言葉を大切に、思いやりある言動ができるよう児童を育てている。	教職員	6	6	1	0	3.4	92%	8%
7	単元や学習内容に応じた「学びの振り返り」を行い、児童に学びに向かう態度が身に付くよう取り組んでいる。	教職員	3	7	3	0	3.0	77%	23%
8	児童の体力が向上するよう取り組んでいる。(今年度できた範囲で)	教職員	3	10	0	0	3.2	100%	0%
9	読書活動を充実させるため、クラス等で意識的に(計画的に)読書を推進する取組を行っている。	教職員	3	7	3	0	3.0	77%	23%
10	授業や日々の活動の中で、児童相互のコミュニケーションを意識し、人と関わる力を高める指導を行っている。(今年度できた範囲で)	教職員	6	7	0	0	3.5	100%	0%
11	児童の思考力や表現力の向上をめざし、日々の授業で「問い」(学習課題や発問)を工夫したり、書いて整理する・伝える活動を設定している。	教職員	2	10	1	0	3.1	92%	8%
12	配慮を要する児童だけでなく、どの子にとっても「あったら助かる」ユニバーサルデザインの視点に立った指導を心がけている。	教職員	5	7	1	0	3.3	92%	8%
13	いじめに関して、アンケートや教育相談、日常の観察等により、児童からのサインを見逃さず、早期発見・早期対応に心がけている。	教職員	10	3	0	0	3.8	100%	0%
14	児童の問題行動等に関して、アンケートや教育相談、日常観察等により、児童からの小さな変化を見逃さず、保護者と連携して、早期発見・早期対応に心がけている。	教職員	8	5	0	0	3.6	100%	0%
15	校内委員会や児童理解研修、日常の情報共有等により、支援が必要な児童の状況を共有し、支援体制や必要な対応、また、その改善が図られている。	教職員	9	4	0	0	3.7	100%	0%
16	安全点検(定期点検・日常点検)や授業前後の安全確認により、日頃から、環境整備と安全・安心な環境づくりを心がけている。	教職員	6	7	0	0	3.5	100%	0%

17	安全教育（〇〇教室・〇〇訓練・日常の指導）や情報教育（モラル的なことも含む）を実施し、児童の意識や対応力を高めている。	教職員	8	5	0	0	3.6	100%	0%
18	校内の感染症対策にしたがって、感染予防に向けた取組を確実にしている。	教職員	10	3	0	0	3.8	100%	0%
19	各種たより、連絡帳、電話、面談等での積極的な情報発信により、保護者との共通理解を図っている。	教職員	9	4	0	0	3.7	100%	0%
20	教育活動の工夫、出退勤時刻の確認、指導記録簿の簡素化、副担任制、研修の効率化、打合せ内容の文書化等により、働き方改革が推進されている。	教職員	4	9	0	0	3.3	100%	0%
21	教育公務員としての自覚と責任をもち、職務規律（各種マニュアル・校内規定・飯沼小Action5を含む）を遵守して、不祥事根絶に努めている。	教職員	13	0	0	0	4.0	100%	0%

教職員の自己評価から

自分から挨拶ができるよう指導していきたい。

もっと自分から挨拶できる子供たちが増えるといいと思います。

さらに、気持ちの良いあいさつができるように指導を重ねていきたい。

自分から進んで挨拶ができる子。

その子にあった挑戦ができるといいなと思います。

苦手なことでも諦めずにチャレンジする子になって欲しい。支援学級と学級担任との連絡を密に取り、事前にスケジュールの確認を取り合う。急な日課変更は児童の精神的負担が大きいため、なるべく避けるようにしていきたい。

子どもたちに、たくまさが足りない気がします。丁寧に指導支援することと、甘やかすことが混同されているのではないか、と思うことが多々ありました。それから、やはり、名札など、きちんと誰なのかわかるものが欲しいと思います。せめて体操服には名前を書くとか。上履きのこの場所には名前を書くとか。

嫌な事にも向かって行く精神的な逞しさや、気持ちの強さが欲しい

飯沼小の子どもたち失敗を気にしないで挑戦する逞しさがもう少しあるといいと思う。

学校だけでなく、家庭でも読書や音読をする子供たちが増えるといいと思います。

目標に向かって自分を追い込める児童（特に運動面）

タブレットの活用について、特別に難しいやり方は必要ないが、基本的な使い方と、各学年で「ここまでは〇年生で」という到達目標があるといい。

働き方改革の中ですが、教師間のコミュニケーションも大切にしていきたいと思います

事務仕事等は、副担ともっと協力できるといいと感じている。

各学年の副担任制がもう少し機能するいいと思う。

タブレット活用に関する要望

この前の学校公開で子供達がタブレットで授業をしている様子を見て、凄く使いこなせている事に驚きました。ご要望ではなく、感想になってしまいすみません。

11月の授業参観の様子から、十分活用されていると感じました。

お借りしたタブレット月曜は荷物が多いので出来るのであれば 違う曜日に持ってくるようにして頂けると助かります

タブレット端末のケースをもっと衝撃から強く出来るといいと思う

親が慣れていないので不安（3名）

持ち帰り頻度(リモート含)が少なくなったので、自宅で活用する際に理解(一人で出来るのか)しているのか不安。

どのくらい授業で使っているのかがあまりわからない親としては

毎日やってもいいと思います◎

道徳の授業以外でももっと活用した方がいいと思います。もったいない気がします。

はやくネット環境を整えたいです。

タブレットの活用はこれからの授業で必要だと思います。リモートになった時にとても助かります。

オンライン学習を出来るようにしてもらいたい。

タイピングがうまく出来るようになって欲しいです。

タイピングの正しい指の使い方を教えて欲しい。早打ちができるようになりたいので。

端末がもう少し軽くて薄いものだったらよかったですと思います。

タブレット端末がもう少し軽くなればいいと思います。また、写真を撮るのも毎回ログインする手間のないものだと、なお良いかと。。宿題などで使用する際、使用しにくいと感じます。スマートフォンや自宅のタブレットでも可能にしてくださいと、宿題もスムーズに進みそうな気がしました。

保護者意見

学校経営

人数が少なくなってきたので学年を超えた付き合いをしてほしい

年々、児童数が減ってきていて、クラスの中だけの人間関係では視野が狭くなりがちかなと思うので、他の学年との交流などの場が増えたら、色々な人間関係やコミュニケーション能力を学べるのかなと思いました。(コロナ禍で難しいところもあると思いますが。)3年生は特に人数が少ないので、中学・高校へ進学した時にうまく馴染んで行けるか不安があります。

他学年との交流、他校との交流

学校に行くのが楽しいと思える環境を作りたいです。

何でもチャレンジ、とてもいいと思います！

いろいろな事を一生懸命がんばれるように声かけをする。

先生方、皆、熱心に子供たちのために色々してくださっているので、これまでどおりでよいかと思います。同様6名

学習指導

できるだけ、一人一人の個性に合わせて学習や対応をしてもらいたい

グループ学習がわりと多めにあると思いますが、自分の意見を伝えたり他の人の意見を聞いたりしながら、考え方の多様性を学べたり、コミュニケーション能力を高めることにも繋がると思うので、とても良いと思います。苦手な教科など子供が理解できていない状況で授業を進めるのではなく寄り添って教えてあげられるような体制を望みます

高学年になると、時間の関係で難しいとは思いますが、やはり、簡単でもいいので、書き順の指導など、漢字指導を学校ですて頂きたいです。

なんとなく続けられる自学用のプリントとか裏側が塗り絵になってたりするとやる気が出そうな気がします◎クイズ方式や メダルがもらえるなど 楽しくお勉強や 宿題が出来ると取り組む力が上がるかと...

自学や音読を積極的に出来るように取り組んで欲しいです。

冬休みと夏休みの宿題(ドリル)を増やしていただきたいです

飯沼チャレンジは、そのまま続けて欲しいと思います。

学校で風景画などに力を入れてみてはどうでしょう。

読書指導

家庭でももちろんですが、学校でも本を読む楽しさを伝えてほしいです

よく読書をさせ、読解力をつけて頂きたいです。

本を読むことを習慣に短時間でいいのでしてほしい興味を持ってほしい

本を好きになってほしいので、いっぱい読んでほしい

本をたくさん読ませてほしいです。

教科外活動

課外活動の充実

先生の負担が増えてしまうのであまり現実的ではないかもしれませんが、課外活動のような時間を増やしてもらえたらいいなと思います。内容は、選択制で語学、絵、工作、お裁縫、化学の実験など授業ではやりきれない部分をやらせてもらえたらいいなと思います。

家庭教育学級で行った作業(パン作りやクリスマスツリー作り)は、とても子供達にとって有意義な時間と経験でしたので、市民センターでなく、授業の一環で親子教室のようにして学校でやるのも良いかと思いました！せっかく学校に調理室も教室もあるのだから、いかがでしょう？

まだまだコロナ禍ではありますが、行事などを通して、他学年や地域の人たちとの関わりのなかで、いろいろと学んでくれたらいいなと思います。

体力向上

勉強面も大切ですが、基礎体力の向上につながるような取り組みがあると助かります。

身体を動かすこと。

楽しく体力作りができると良いなと思います。

部活動など運動の習慣付けがありがたかったです

体力づくりをして欲しい

特別支援教育

支援級に関しては個々に応じた対応に力を入れてもらいたい。保護者との連絡をまめにってもらいたい。

安心・安全

避難訓練は日頃行っていると思いますが 不審者に対して友達といる時の対応の仕方、1人で下校している時の対応の仕方なども教えてくれると助かります。

部活動の下校時間ですが、11月に入ると暗くなる時間が早くなり、歩いて帰る児童には、途中で暗くなってしまいい危ないと思いました。暗くなる前に自宅に着けるように、後半は下校時間を少し早めたりする対応をして頂いた方が、安全かと思います。

1 学校評価アンケートの結果について

<学校教育目標や本年度のテーマにかかわること>

- 保護者「お子さんは、学習や行事など、様々な活動に意欲的に取り組んでいる。」96%
児童「あてや目標に向けて、あきらめずにチャレンジしていますか。」92%
職員「学校教育目標「未来を拓く、人間性豊かな児童の育成～何でもチャレンジ飯沼っ子」を意識して、児童への指導を行っている。」100%

学校教育に対して肯定的な評価をいただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症も落ち着き始め、いろいろな行事にチャレンジできるようになっていると考えられます。引き続き、子ども達が意欲的に学校教育に取り組める環境を整えたいと考えます。

<基本方針やめざす教職員像にかかわること>

- 保護者「お子さんは、学習や行事など、様々な活動に意欲的に取り組んでいる。」96%
児童「先生や友達の話を中心して聞いたり、「なぜだろう」とよく考えて学習に取り組んだりするようになってきましたか。」84%
職員「報告・連絡・相談を心がけ、同僚や管理職と情報を共有しながら、全職員で児童を育てることを意識している。」100%
「一人一人の児童を理解し、そのよさを引き出し、生かす指導に努めている。」100%

子どもたちが、しっかりと学習に取り組める環境を整え、自信をもって「できた」と言える児童を育てていきたいと思います。

<本年度の重点にかかわること>

- 保護者「お子さんは、外出先などで挨拶ができるようになっている。」77%
児童「自分から「おはようございます」などのあいさつができますか」89%
職員「先に・笑顔で・元気よく」を意識させ、挨拶が習慣化するように児童に指導している。」92%

職員の思いに対して、子どもたちや保護者は、挨拶に関しては、生活の中で十分にできていないとの評価をいただきました。家庭や地域で生かすことができるよう繰り返し、挨拶指導をしていきたいと思います。

- 保護者「お子さんは、自分の気持ちや考えを言葉で伝える力が付いてきている。」88%
児童「自分の考えを言葉で伝えること（話して伝える・書いて伝えるなど）が、できるようになってきましたか。」82%
「昨年とくらべて、勉強がわかるようになってきましたか。」91%
職員「授業や日々の活動の中で、児童相互のコミュニケーションを意識し、人と関わる力を高める指導を行っている。」100%
「児童の思考力や表現力の向上をめざし、日々の授業で「問い」（学習課題や発問）を工夫したり、書いて整理する・伝える活動を設定している。」92%

自分の考えを伝えることに関して児童と保護者の評価が昨年と比べると高まりました。これまで制限されていた児童同士のコミュニケーションを重視した学習をしている成果が表れてきたと考えられる。これからの学習に児童が自分の考えを相手にはっきりと伝える力を身に付けることはこれからの学習に必要なことなので、今後も重視していきたいと思います。

保護者「お子さんは、月に何冊かは本を読んでいる。」 44%

児童「読書は好きですか。」 68%

職員「読書活動を充実させるため、クラス等で意識的に（計画的に）読書を推進する取組を行っている。」 77%

学校で読書をする時間を決めた時には、本を読む姿は多く見られます。本は読むけど、自分から読書する意欲にまでつながっていないようです。引き続き、次年度も読書する習慣を身につけさせることが課題だと考えます。

保護者「学校は、避難訓練を行ったり、通学路の指定をしたりして、登下校時の安全確保や防災・防犯に関する指導を定期的に行っていると思う。」 94%

児童「自分の命を守るために、交通ルールを守ったり、ひなん訓練に真剣に取り組んだりしていますか。」 97%

職員「安全教育（〇〇教室・〇〇訓練・日常の指導）や情報教育（モラル的なことも含む）を実施し、児童の意識や対応力を高めている。」 100%

安全に関する高い評価をいただき、ありがとうございます。

今後も、子どもたちの安心な学校生活につながるよう安全教育の推進に取り組んでいきます。

<保護者・地域との連携にかかわること>

保護者「学校からのいろいろな便り（学校だより・学年だより・保健だより・各行事のお知らせなど）やメール、HP等で、学校の取組や子供たちの活動の様子が分かる。」 98%

職員「各種たより、連絡帳、電話、面談等での積極的な情報発信により、保護者との共通理解を図っている。」 100%

学校の情報発信や対応については、学校便り等、様々な形で行い、概ね保護者の皆様に評価されているようです。今後はSNSをさらに活用し、情報発信に努めたいと思います。

2 学校評議委員から

授業参観から

- 落ち着いた中で、授業ができていた。
- 学習規律がしっかりしている。
- 4月よりも職員が余裕をもってできていた。
- 特別支援の対応が手厚くて良い。

学校教育についての質問

- 卒業式や今後の学校生活でのマスク着用をどのようにしていくか。今後の感染状況に合わせて、適宜対応して欲しい。
- 児童の読書量はどのくらいだろう？読書に課題があるとしたら、学年ごとに年度を追って分析すれば読書量の傾向がつかめるのではないか。
- 読書の入り口として漫画等をそろえて、第1歩としていいのではないか。読む楽しさをまずはしっかり味あわせたい。また、読書した内容を交流すると、さらに読書が活性化するのではないか。
- 挨拶の大切さを学校で教えていることは、社会に出たときに役立つことでもあり、とても大切なことだと思うので推進して欲しい。
- タブレットの活用について、学年によって差がある。まずは、タイピングをしっかりやってくれていてうれしい。

職員についての評価

- 職員の連携が100パーセントは素晴らしい成果です。
- 若い先生が多く、活発であった。

地域連携についての評価

- コロナ禍で保護者も学校の情報を得ることが少ないと思うが、各種便りなどで学校の様子が分かることはよい。

その他

- 児童数の減少で、負の連鎖が起き、他の小学校へ入学する児童がいる。飯沼小学校はよいところであるが、人数が少ないから他の学校へという負の連鎖を断ち切れるとよい。

2 その他

学校の教育活動については、学習活動、安全教育等で保護者の皆様の高い評価をいただいております。ありがとうございます。

しかし、挨拶等の生活習慣、読書活動の推進、保護者の皆様が学校へ来て子供達の様子を見ることに関しましては、学校としましても課題ととらえており、保護者の皆様のご要望にお応えできるような取組を模索しているところです。

新型コロナウイルス感染症の予防ともに、皆様の課題を解決していくことで教育活動を充実させていきたいと考えておりますので、今後とも保護者の皆様の忌憚のないご意見・ご提案を伺えればと思います。よろしく願いいたします。